

過去の優良事例一覧表

年度	所属等		所見
H26	市長公室	広報広聴課	環境配慮の取り組みとして、昨年の12月に「まんでんいこま」を発行しエコな取り組みを、転入者にもわかりやすく生駒のよさをアピールしている。また、周辺市町村にも配るようにして市外からの転入促進を促している。
H26	企画財政部	契約検査課	業者登録及び入札に関する資料を電子化する、登録項目を減らす、インターネットの活用、詳細資料の提出を落札候補者に絞る、可能な限り必要な文書を絞る等の取り組みを実践することで、更なるペーパーレス化を推進しています。
H26	企画財政部	契約検査課	公共工事における再生資材利用量を搬出する再生資源量との比で1.5倍以上利用するという部の目標について、県内循環及び業者への協力要請を推進して、目標を大きく上回ると見込まれています。
H26	福祉部	福祉センター	・障害者(児)の方が自ら、ゴーヤの種をまいて育て、西日のきびしいガラス窓全面にみどりのカーテンを設置し、斜光と断熱により、空調の節電に寄与しています。また、できたゴーヤの苗を来館者に配布し、各家庭で栽培してもらい市民へのみどりのカーテン作りの拡大も図っている。 ・みどりのカーテンコンテストで平成25年度最優秀賞、平成26年度優秀賞と連続で受賞した。
H26	こども健康部	なばた幼稚園	園児が使用済みの制服・帽子・かばん・シャツ・ズボンなどを、常時玄関に置いているリサイクルボックスにて回収し、誰でも持ち帰り再利用できるようにしている。また、絵本・おもちゃなどをバザーで提供し、リユースを進めている。
H26	こども健康部	壱分幼稚園	環境ビジョンをさらに具体的に園独自の取り組みとして落とし込み、保護者・職員・園児など関係者全員へ周知徹底し、実践されている。
H26	こども健康部	壱分幼稚園	園児によるゴミ収集隊を結成し、2人1組で3種類(紙・プラゴミ・ゴミ)の分別収集を自発的に行っている。この状況をエコ通信に掲載し、各家庭に配り、このことが家庭での取り組みにつながっている。
H26	こども健康部	中保育園	【環境教育の取組】 ①環境基本計画の保育園版作成。 ②6月5日の環境の日に全保護者へのお便り。 ③6月5日の環境の日に職員による環境劇実施。 ④運動会での親子ゴミ分別ゲーム。 ⑤年長さんによる、お手伝い大好きゴミ収集隊による見回り実施。
H26	こども健康部	桜ヶ丘幼稚園	部の環境目標CO2削減のために毎月の利用料をグラフにして教員室に張り出し、各職員がどうしたら減らせるかを考えておられました。もちろん考えた内容を各自公開してお互いに刺激あいながら改善に努められていました。この結果電気使用量夏場などは劇的な節電(約半分)、ゴミの削減が実現できていました。逆に水道料は増えているが、これに関しては『なんで』という問い合わせをしてみんなで減らす努力をつづけられていました。
H26	こども健康部	子育て支援総合センター	当センターでは3歳以下の幼児と母親に対して種々の企画イベントを行っています。その際に、母親にはエコマーク、グリーンマーク商品購入の推奨、幼児には「なかよしエプロン」の遊びを通して「水の大切さ」を教えておられます。今後この遊びの企画を「電機」、「ごみ」削減まで拡大を考えておられます。母親だけでなく、幼児までおろした企画運営が素晴らしいと思います。本業を通して知識吸収の一番大事な幼児にわかりやすく教え実行させているところがよかったです。
H26	こども健康部	小平尾保育園	・昨年好評のエコカルタを追加作成し、4組で職員と園児がかかるた大会を実施しました。ご褒美は、手づくりのメダルです。 ・エコレンジャー。これも昨年度は先生方が演じていましたが、今年度は保護者の希望もあり、2人が参加しました。保護者会からは、「来年度、いつするの?」という問い合わせもあるそうです。

H26	こども健康部	高山幼稚園	<p>生駒市環境基本計画ビジョン実現に向け、園独自の取組みを継続的に実施すると共に、外部講師・地域の方の協力を得て環境教育に取り組んでおられます。</p> <p>①みどりのカーテンでH24最優秀賞、H25入賞、H26優秀賞を受賞し、来年は最優秀賞を目指しておられます。</p> <p>②これまで雨水タンクの設置、ペットボトルエコツリー制作、太陽光ポップコーン作りを実施しておられます。</p> <p>③地域の方と協力しもち米作り、サツマイモ作り、カレーパーティー、花植等を実施されておられます。</p>
H26	建設部	営繕課	市営住宅において街燈の一部をLED化するとともに、入居者の理解、納得の上で共用部分の間引き消灯を行われていました。利用者地域住民を巻き込んだ対策として評価できる
H26	都市整備部	花のまちづくりセンター	エネルギー削減のため、太陽光の発電とビニールハウスの温度調整用の灯油をエアコンに変える企画検討をした。
H26	教育総務部	教育指導課	小学校における環境教育の推進の一環で、26年度からエコボーナス制度の還元率を50%から100%にレベルアップして活性化された。さらに、エコスクールや環境関連施設の見学などの環境学習を实践された結果も、エコボーナスのポイントにしています。
H26	教育総務部	生駒東小学校	PTAが主体となってPTA内に環境部会、東小サポーターズクラブ(父親)JF会(寿大学出身者)を立ち上げておられました。これらの活動は学校の管理の中で立ち上げていただき、自主的に活動をしてもらっているとのことでした。学校の周りの人たち(市民)に意識づけて学校、PTA、PTA環境部クラブの4段階合同で自主的に環境活動をしていただくことができていることは他の模範となる活動です。
H26	教育総務部	生駒台小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりのカーテンで採種した種を、児童のメッセージを添えて、バザーの時に来校した地域の人たちに配布。</li> <li>・みどりの森公園の構想段階から児童が地域の人たちと協働で実施</li> <li>・校内の取り組み実績を図表化し、環境美化委員会のみならず全校で共有化。さらに、地域の掲示板も利用して発信。</li> </ul>
H26	教育総務部	生駒小学校	職員及び児童生徒たちに環境啓発を行い、その結果を印刷室に電気、ガス、水道、コピーの使用量の実績をグラフ掲示されていました。+雨水タンク導入
H26	教育総務部	壱分小学校	<p>①教育目標の目指す児童像の中の「思いやりのある子」を掲げ、この中に環境的な取組みを入れている。</p> <p>②児童主体のエコ環境委員会を新たに今年から立ち上げ、目標(電気・水道・ゴミチェック)を立て1月から準備期間とし4月から本格的に活動する予定である。</p> <p>③学校が終わったあと20分以内に下校してもらい、教室の電気を消灯し節電に寄与しています。隣に学童保育の建物も併設している。(安心・安全)</p> <p>④学校、市民でクリーンキャンペーンに参加するとともに近くの森林で鳥や昆虫の観察をして環境学習の一環として実施している。</p>
H26	教育総務部	鹿ノ台中学校	生徒会の下、学級委員会や各種小委員会が、環境の取組みを専門委員会として何ができるか検討し実施しています。生徒の自主・自発を尊重し、地域の清掃活動への参加人数も30数名から80数名と伸びました。

H26	生涯学習部	生涯学習課	<p>①部の仕事目標である市民向け環境啓発のひとつとして、平成27年5月開催の環境自治体会議(いこま会議)に寿大学が全面参加する計画を組み込んでいます。</p> <p>②市民向け環境講座として、自然素材を活用した藍染体験、布草履づくり、廃棄野菜を利用したはんこづくり、マイカップづくりを実施し、特に今期は新設したいこまふるさとミュージアムにおいて、生駒に伝わる正月遊びを親子で体験してもらうことにより、楽しみながら子どもに生駒の昔ながらの良さと環境の大切さを学んでもらう等幅広い年代への環境啓発に努めました。また、七色LEDプラネタリウムやソーラーオルゴールなど最新の科学工作を体験するサイエンス面の環境啓発も企画実施しています。</p>
H26	上下水道部	下水道推進課	GISファイリングを使って下水道配管図の電子化をされ、ボーリングデータを他の部署でも利用できるようにした。書庫に移動することなく、事務室の端末から検索できるようにした。
H26	消防本部	消防本部消防長	環境に関わる教育訓練が消防長(及び総務課長)から所属長、所属長から課員、署員へと徹底され、その記録が「平成26年度、生駒市環境マネジメントシステムの職場研修等記録に、いつ、誰に、何と、明確に記録され各部署ごとに毎月実施されていた。
H25	事務局	事務局(環境政策課)	環境基本計画の改定に際し、環境基本計画についても、行革大綱や総合計画と並んで、部の仕事目標に掲げてもらうなど、効果的な推進・見直しのしくみを確立されました。今後このようなしくみを毎年継続していかれることを望みます。
H25	市長公室	人事課	<p>電子化による継続的なペーパーレスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員採用の申し込み受け付けの電子申請を実施しペーパーレス化しています。</li> <li>各種通達等をメール化してペーパーレス化しています。(給料袋、勤務届、事務連絡など)</li> </ul>
H25	市長公室	市民活動推進課	・エコネットいこまと協働の取組で25年度から市政研修会の一環として市民対象の環境施設見学会を実施し啓発しています。(従来は126の自治会長対象の環境施設見学会を毎年実施)
H25	市長公室	市民活動推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー環境分野ビジョンに沿ってH25年度より自治会集会所を対象に太陽光発電システム設置工事の補助金を新たに設けました。具体的には東生駒自治会の集会所に設置しています。</li> <li>・各部署毎に送っていた自治会長宛の郵便物を一括してまとめて郵送し、袋づめ作業の効率化と封筒の節約をされています。</li> </ul>
H25	市長公室	市民活動推進センター	<p>・〈参加・参画、協働ですすめる〉をキーワードで、1つに市民を巻き込むこと、2つに職員の意識向上を大切にしています。環境政策課・環境事業課・環境基本計画の3ファイルを作成し、エコネットニュースとともに利用者が閲覧できるようにしています。</p> <p>1. 「ららだより」や掲示物などで、常に成果や情報発信に工夫をこらしています。また計画の「成果目標」ではららぼーと登録団体の中で環境関連団体と環境フェスティバルに出席しています。</p> <p>2. 毎月ミーティングでは、2ヶ月に1回発行する「ららだより」の企画検討し、発信情報内容を「依頼」だけから成果や結果も含め「見える化」をすすめています。職員個人もエコドライブ研修やうちエコ診断なども受けています。また、ステープラーを針なしタイプに変更しています。</p>
H25	環境経済部	清掃リレーセンター	<p>○持ち込み家具のリユース品販売会を実施。(エコパークにて25年8月、持込数14件にたいして、販売数13件、12月、持込数24件にたいして、販売数18件、市役所にて26年3月予定)</p> <p>○責任者が第2ステージへの意義(市民を巻き込んで広げていく環境)を充分熟知しておられます。</p>

H25	環境経済部	清掃センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の執務室を1つにまとめることにより、節電効果をあげられています。</li> <li>・給気ファン2機を1機にすることにより、半年間で90万円の経費節減・節電効果をあげられています。</li> <li>・休炉を4週間に1度から5週間に1度にすることにより、炉の立ち上げによる節電効果と灯油の削減に努められています。実証実験を済ませ、平成26年度から本格実施されます。</li> </ul>
H25	環境経済部	経済振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休農地活用の推進しています。(Eco-netとの連携)</li> <li>全耕作地の4分の1にあたる100%の遊休地活用を継続しています。</li> <li>・就農者支援(市外3名の若者)をして、遊休農地による地産地消の推進しています。</li> <li>・青空市場でのマイバック持参運動による市民を巻き込んだ環境取り組みを実践しています。</li> <li>・様々な地産地消の推進しています。</li> <li>(いこまの逸品のパンフレット制作、いちご部会による地元スーパーへの販売斡旋)</li> </ul>
H25	市民部	課税課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ改修に伴う固定資産税の減額措置を実施されており、市民の省エネリサイクルを側面的に支援しています。</li> <li>・課税課に届く封筒のリサイクルを徹底しています。</li> <li>・課税課から発送(年間7万7千通)する窓付き封筒のセロファンをグラシン紙に変更するとともに、封筒にもリサイクル可能と表示しています。</li> </ul>
H25	こども健康部	健康課(健康センター)	<p>業務の中で様々な独自の工夫、取組をされています。</p> <p>(節電)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季に南側の窓によしずを利用して節電</li> <li>・デマンドシステムの利用</li> </ul> <p>(紙の削減)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドキュワークスの導入による紙の削減</li> <li>(環境ビジョンに従って事業を展開)</li> <li>・ウォーキングマップの作成</li> <li>・食育推進計画による市民を巻き込んだ地産地消</li> <li>・健康生駒21による市民健康づくり</li> </ul> <p>(ゴミ削減)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境行動取組データによる見える化と意識付け</li> </ul>
H25	こども健康部	国保医療課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険の市民への通知の中に、環境に関する情報を追記して周知しています。</li> <li>・壁の分電スイッチに表示シールを貼り付けて、照明機器の節電をしています。</li> <li>・医療費の節約が、環境負荷の低減に繋がることを意識して業務されています。</li> <li>・実行責任者自ら自宅に太陽光発電、トイレ・お風呂の節水・省エネ化、環境の視点から運動会にて保護者・園児を対象とした(『ゴミの分別できるかな』)競技を独自に企画開発し、親子でのごみ分別の意識向上を図っています。</li> </ul>
H25	こども健康部	ひがし保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎月環境データをグラフ化し、室内に掲示、また園だよりにて周知しています。</li> <li>○子供達と共に緑の大切さを共有しています。⇒みどりのカーテン(平成24年度エコネット賞、平成25年度最優秀賞受賞)</li> <li>○毎年工夫した取り組みにより環境への取り組みを職員、園児、保護者と共に高めておられます。具体的には24年度は手作り札を使ったごみの分別競技を運動会で実施し、25年度は「もったいないばあさん」という絵本を題材にお楽しみ会で寸劇を行った。</li> </ul>
H25	こども健康部	みなみ保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎月環境データをグラフ化し、室内に掲示、また園だよりにて周知しています。</li> <li>○子供達と共に緑の大切さを共有しています。⇒みどりのカーテン(平成24年度エコネット賞、平成25年度最優秀賞受賞)</li> <li>○毎年工夫した取り組みにより環境への取り組みを職員、園児、保護者と共に高めておられます。具体的には24年度は手作り札を使ったごみの分別競技を運動会で実施し、25年度は「もったいないばあさん」という絵本を題材にお楽しみ会で寸劇を行った。</li> </ul>
H25	都市整備部	公園管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地道に環境対策しています。</li> <li>①都市樹木再生センターで、伐採した樹木を再生利用しています。(木炭、堆肥など)</li> <li>②公園の蛇口を節水タイプにしています。</li> <li>・地域住民が主体となって計画、立案することにより、市民が親しみやすい公園リニューアルを推進しています。</li> </ul>
H25	上下水道部	上下水道部総務課	<p>25年のどんどこ祭り等で初めて「きき水イベント」を実施し、生駒水のおいしさを知ってもらった。また、ベルテラス等での給水施設を設置することにより、水道水を使ってペットボトルを減らす取り組みを行っています。</p>

H25	上下水道部	浄水場	<p>○生駒の水PR活動として①きき水コーナーにて生駒の水、海外の水、日本のペットボトル水を飲み比べる会を実施②冷水機能付給水機を生駒駅前と北コミュニティセンターの2か所に設置③貸出用給水機を3台購入によりペットボトル購入を削減させる。</p> <p>○小水力発電PR活動により省エネにつなげていく。(小水力発電視察・見学者は26組524人を数える。)</p>
H25	上下水道部	下水道管理課	<p>・重点プログラム「取り戻そう・・・」のNo.32にて従来埋め立てていた下水道汚泥を焼却処理に変更する事により、環境に配慮し、かつ費用削減を図っていることは認められます。</p> <p>・ポケットティッシュ(流せる紙)にビジョンを張って市民に配布(小学校・窓口で・・・)市民をまきこんだ環境の取り組みとして認められます。</p> <p>・浄化センターの運転の工夫(間欠運転)により使用電氣量を少なくしている。→できれば現場に実績を掲示し市民にPRお願いします。</p>
H25	教育総務部	俵口幼稚園	環境基本計画の4つのビジョンにリンクした、園独自の目標設定がされていました。
H25	教育総務部	俵口幼稚園	<p>地域の方のボランティアの参加がされていました。</p> <p>・食育(食物を育て、料理し、保護者にお知らせされていました。)</p> <p>・環境美化(園周辺等に植物を植えられていました。)</p>
H25	教育総務部	俵口幼稚園	<p>職員室の環境掲示板が充実されていた。</p> <p>・水道、電気、ゴミの使用量をグラフ化し、そのグラフを見ての職員の感想を求め、それを掲示し、さらなる改善を考えることができる取り組みをされていました。</p> <p>・毎月の環境目標を掲げられていました。</p>
H25	教育総務部	生駒幼稚園	<p>奈良県金融広報委員会指定園に指定されたことから、「スマイルえecoデイ」を設定し、園児だけでなく保護者を含めて環境に対する意識を高めています。</p> <p>収集したものがどのように使われているかを園児に分かりやすいように絵で表したり、集めたベルマークを何に交換するのかを園児と共に決定しているところが注目すべきところです。</p>
H25	教育総務部	鹿ノ台小学校	通学路の樹木の落ち葉がキケンで市に伐採してもらいました。里山クラブの協力で大きな枝から椎茸栽培用の木をつくってもらい、3年生の地場産業の体験授業に活用しています。3年生が植えた菌は5年生になった時の林業の学習時に収穫体験します。
H25	教育総務部	俵口小学校	<p>・児童が自主的に考えたことを、児童会が率先して取り組み、放送で全児童にお知らせされている。</p> <p>学年ごとの環境への取り組み教育がされています。</p>
H25	教育総務部	桜ヶ丘小学校	児童・保護者・教職員と地域の人々や自治会、学校施設利用者(ラグビー・サッカー)が協力して学校行事をすすめています。9月運動会前には、草刈と校庭整備、樹木のせん定などを行っています。力仕事の排水口の土砂取りは大助かりとのこと。もう一つの特徴はお父さんの参加がとて多いことです。
H25	教育総務部	生駒南第二小学校	2013 ①エコスクールに取り組まれました。(参照:二小だよりパンフレット頂戴しています。)②エコキャップの回収を近くの薬局、スーパー(マックスバリュ等)に生徒たちが自主的に出向き、ボックスを置いて回収に行く活動をしていました。③リバーウォッチングを生徒たちが自発的に取り組み、水質、生物の調査を行われていました。
H25	教育総務部	上中学校	・奈良北高校の生徒会と連係で、上中は下流へ、奈良北は上流へ富雄川の清掃活動をしています。今年初めての企画ということですが、継続を願います。

H25	教育総務部	光明中学校	校長自ら第2ステージを意識し積極的な取り組みをやっておられます。 ①ECO短文コンテストでの生徒への意識づけ。国語の時間での徹底全員参加 ②校長メール配信・校長雑感での保護者に対する環境取組への徹底 ③育友会との連携による制服リサイクル出品会開催 ④外部講師を招いてのテーマ「宇宙を取り巻く環境について」という視点から、子供達・父兄へ3/19講演会開催予定
H25	教育総務部	緑ヶ丘中学校	○学校の先生と科学部の生徒が、育友会、地区自治会と連携しながら、「自然観察から学んだこと」をテーマに子供達の目から見た野鳥と大和川との関連記録(2001年から2012年)をまとめたところ、環境省自然環境局長賞を受賞した。
H25	教育総務部	大瀬中学校	・美化委員会を環境美化委員会に変えて従来の清掃のみではなく、校内の環境も考える活動を生徒中心になって行っています。(プランターの花植えを生徒会で実施:写真あり) ・地域と連携した竜田川クリーンキャンペーンのほかに生徒会独自でクリーンキャンペーンを実践しています。 (クリーンキャンペーンは地域のゴミ拾いを実施)
H25	消防本部	予防課	①危険物の地下タンクの老朽化に対する指導、②防災訓練の指導、③訓練資材の再利用、は本来業務を通じて環境に配慮されていました。 ④年1回又は2回の火災訓練の申請時、口頭で環境にやさしい消火器の使用指導、⑤生駒台少年消防クラブとして父母も巻き込んで竜田川のクリーンキャンペーンに参加は、市民、住民を巻き込んで活動されていました。
H24	市長公室	市民活動推進センター	徹底した省エネ・省資源が実行されています。また、データを確認し、レポート便りで公表し市民への協力につながっています。(市民との協働)
H24	企画財政部	危機管理課	緊急災害時の備蓄品(カンパンなど)を期限切れ前に訓練時の炊き出し、保育園等へのおやつに計画的に利用しています。また、同じく緊急災害時に使用する段ボール製簡易ベットについても広域に工場をもつ業者と契約し、在庫を持たない緊急時対応の工夫をされています。
H24	環境経済部	清掃センター	本年度より清掃リレーセンターと1回/2月の問題点発掘会議を実施し、この中から、設備運用に支障があり、環境負荷に著しい影響を及ぼす破碎機運転停止トラブルを150件/月平均から数件/月平均まで減少させた。
H24	市民部	収税課	督促状等のDM発送時に同梱していたパンフレット、チラシ等の見直しを行い、要・不要を判断して使用する紙の総量を減らし、かつ減量状況を管理されていました。(例:4~6月総量H23実績55.2kg→H24実績7.6kg、7~9月68kg→11.2kg、10~12月61.3kg→9.8kg)紙の使用を減らす取り組みとして評価します。今後は本来業務への効果も見える化し推進されることを望みます。
H24	福祉部	福祉センター	施設利用者へ、トイレ電気入切、エアコン温度設定、水使用、ゴミ分別と持ち帰り要求等の環境配慮要請が徹底し浸透しています。これらの呼びかけにより一部の利用者では自宅での環境配慮を心がけるようになったとの事でした。昨年評価の◎の内容を継続しておられ、今年は緑のカーテンコンテスト最優秀賞を目指すとの事でした。
H24	こども健康部	みなみ保育園	紙類・ごみ排出量のグラフ化を行い、園長さんが環境に関する新聞の切り抜きを掲示したり、園だより等で周知されています。今年度は運動会の保護者競技で手作りの札を使ったごみ分別競技を取り入れるなど、職員・園児・保護者ともに環境に関する意識を高めておられます。
H24	こども健康部	小平尾保育園	環境基本計画の各分野ビジョンを盛り込んだエコカルタを製作し、繰り返し子ども達と一緒に楽しむ中で文語を覚え家庭にも広がったお楽しみ会で小平尾戦隊エコレンジャーを実施、ゴミの分別や節電を地域ぐるみで啓発できた。

H24	建設部	事業計画課	環境マネジメントハンドブックのチェックリストを用いて各自の行動を確認し多数が達成できていない項目を「秋の環境マネジメント7か条」と位置づけ努力していました。
H24	上下水道部	下水道推進課	窓口に閲覧用のハンドブックを準備するとともに、基本目標を縮小コピーし、エコスポンジに貼って窓口で配布することで市の環境に対する姿勢を市民にアピールしていることと、市民啓発に利用している点良かったと思います。
H24	教育総務部	高山幼稚園	①昨年度園児・職員対象に実施した、生駒市衛生社を招いての環境講座、ごみの分別クイズの体験学習をH24は年中組48名に加え、保護者48名も参観・参加してもらい家庭での分別の大切さ、ごみの削減について意識を高める努力をされました。 ②昨年度(H24)ごーやのカーテンづくりに、地域の皆さんとともに園児・職員が協働で取り組みECO-net生駒の緑のカーテンコンテストにおいて最優秀賞を受賞されました。
H24	教育総務部	生駒台幼稚園	環境マネジメントシステムを周知するために、家庭から出る紙や資材を拠点回収する、出前講座でリサイクルの実践、地域のボランティアと協働で自然体験、雨水利用によるグリーンカーテン、野菜の栽培など様々な活用が実施されています。
H24	教育総務部	俵口幼稚園	事務室の電灯の間引きに加えて、全ての照明に銀紙を貼って反射により照度を高めりような工夫がされていました。
H24	教育総務部	生駒幼稚園	・親子クッキング(5才児対象)を生駒市食育ラウンドテーブル、味の会の協力を得て魚食体験を行い、環境配慮の体験教育を行っています。 ・生駒衛生社のゲームを通じての分別教育を今年実施した。今後も隔年で行う予定とのことです。
H24	教育総務部	吉分幼稚園	・職員のみならず、園児、父兄、地域住民を巻き込んでの環境教育の広がりを継続的に、又、新たに意欲的に取り組んでおられます。 《継続》・エコ教育(園児ゴミ分別ゲーム化・衛生社指導)・親子通園路清掃→腐葉土→畑→野菜・ゴーヤカーテン・雨水タンク・エコキャップ、カバンぬいぐるみリユース東南アジア 《新規》・30周年記念式典にてエコ風船飛ばす。約400名参加フロアム連携
H24	教育総務部	南幼稚園	2)昨年度◎—園児、保護者と共に活動、園のフェンスにみんなのまち／みんなのまち／みんなできれいにのポスターを園児が作成、職場研修の徹底等の点でも今年もクリアしていました。 1)本年度の新たな取り組み—「私の取り組みエコ目標」を新規に発案、各個人が目標を書き込み、机上の見え易いところにはりつけていました—実際の見本とblank分を入手
H24	教育総務部	生駒北小学校	小学校5～6年生の児童7～8名が自主的活動として毎月1回の頻度で環境委員会を行い、ポスターを作成し全校の生徒達に環境への啓蒙活動をうながしている。
H24	教育総務部	鹿ノ台小学校	生駒市内で1校のみ校庭の芝生化をされています。消せる電気は誰でもわかるように照明に赤いシールでマーキングして節電されています。花植え活動(落ち葉の堆肥化)をされています。鹿小だよりを継続されていますが、その中で環境エコについて地域・保護者に対しても啓蒙活動をされており、さらにホームページでもPRされています。

H24	教育総務部	真弓小学校	クリーンキャンペーンに付け加え インクカートリッジとベルマークペットボトルのキャップの収集場所を学校だけでなく北コミュニセンター、真弓自治会館、南都銀行に置き、住民を巻き込んでリサイクルに取り組んでいてその結果キャップは9600個20Kという数を生み出している所がよかったです。
H24	教育総務部	生駒台小学校	環境への取り組みとして電気、ガスの使用量、二酸化炭素排出量を、児童・保護者に朝礼などで周知するとともに、昨年に加えてホームページにも公表されています。エコ委員会も設置して5年生を対象とした取組を開始されています。エコスクールを目標に取り組みが進められています。
H24	教育総務部	俵口小学校	平成24年12月から体育館を地域の方へ開放しておられ、体育館使用チェックシートの中に日付、使用団体名、責任者、時間、戸締り、消灯、整理整頓の従来項目に加えて新たに節電、節水、ゴミの持ち帰り欄を追加されています。さらに「生駒市では平成22年度から『環境マネジメントシステム』を推進しています。ご協力ください」と記載されていました。
H24	教育総務部	生駒東小学校	電気・ガス等の使用量、CO2排出量をホームページに毎月掲載して節約状況を数値化することにより職員の意識改革につながっていることが評価できます。今後は、昨年と比較するなどの分析をされるとさらに良いと思います。
H24	教育総務部	壱分小学校	校内の電灯をつけなくてよいスイッチの横に児童エコ委員会が作成したイラスト入りの「電気を消そうよ、エコのために節電しよう」の表示が15カ所ほど掲示されていました。保護者にもアピールするよいアイデアだと思います。
H24	教育総務部	生駒南小学校	環境活動(雨水タンク、LED化、緑化、スタレ)等、様々取り組んでおられ、素晴らしいと感じました。 なお、広報誌を学校関係者だけではなく、地域自治会にまで配布されており、活動報告し、地域と協働されている点が素晴らしいと感じました。
H24	教育総務部	生駒南第二小学校	実行責任者のエコに対する姿勢が強だけでなく、現場が整理されている。生徒、父兄にも情報発信している。一般職員もよく解っている。毎月のゴミ重量。水道、電気、ガスの実績データ化(CO <sub>2</sub> 換算)をし、ホームページで誰もが見るようにしている。
H24	教育総務部	鹿ノ台中学校	学校、地域ぐるみの面的活動による防災運動会の開催や、照度計を利用して生徒が自主的に体験したうえでの節電実践、全教科に環境の視点を取り入れた授業の実施、生徒会の整備委員を中心にしたエコ活動への取り組みが評価できます。
H24	教育総務部	生駒中学校	9月5日、1月8日 新学期初日に通学路のゴミひろいを全職員・生徒で今年度から実施し、収集後のゴミ分別を通じて、生徒を含め、地域・市民への環境活動への取り組みがみられます。
H24	教育総務部	生駒南中学校	生徒会有志による学校周辺のごみ拾い活動を今年から開始されています。竜田川クリーンキャンペーンへの参加や吹奏楽部の地域イベントの参加など、市民との協働での活動が多くあります。
H24	生涯学習部	生涯学習課	指定管理者、施設管理課、当課の3者で毎月報告会を開いて記録を取り、環境配慮を含め、お互い共有して取り組んでおられます(指定管理者:7月~)。 大和茶(リユースビン使用)販売を南コミ、北コミにて実施されています。そして他でも実施の方向で利用者の反応を見ておられます。



H24	生涯学習部	鹿ノ台ふれあいホール	インクカートリッジ、廃油を常時回収していることと、施設全体がきれいでゴミを作らないという考え方にに基づきごみ収集場所の清掃を徹底し、捨てにくい環境にされています。ホールの入り口に環境コーナーを設置して市民に啓発活動をされています。
H24	事務局	事務局(環境モデル都市推進課)	公用車を利用する場合は、理由を書かなければならないようにしたこと、自転車通勤の手当てを設け、マイカー通勤を抑制したことは他市町村に見られない良い施策だと思えます。
H23	都市整備部	公園管理課	公園管理上発生する木材端材について従来処分されていましたが、今回樹木再生利用処理センターにおいて有効材料として活用、売却できた。又、木材は加工してクラフトなどに利用している点評価できます。
H23	都市整備部	生駒山麓公園管理者	生駒の豊かな自然をもっと身近に感じ体験する企画により、市が管理していた時より利用者を増やし環境に関する啓発をしておられます。又今年度は古くなった植木の支柱を土留めに再利用されることを評価いたします。
H23	水道局 (下水道部門)	下水道管理課	ゴミ排出量グラフを作って見える化をし、かつ分析しています。ゴミ分別について分かりやすい注意書きがあります。業務の説明会に事前授業をされ、市民の環境への理解を深めています。
H23	水道局 (下水道部門)	下水道推進課	ゴミ(紙)の減量化を目標を設定し、日々のグラフ化しての意識啓発を実行しておられます。又、ゴミの分別につきプラスチック・ミックスペーパー等判断に迷いの多い物に対し基準を示しておられます。
H23	水道局 (上水道部門)	総務課(真弓浄水場)	2階南側に遮熱シート(内側及び外側)を貼り省エネに努めた。この外側のシートが安価な園芸用シートを使用するも色々な不備があり購入先に頼んで緑を塗って頂いたり建物の構造上取り付けにも工夫を凝らしていました。使用電力が水道局全部でしか出ないのでその効果の検証は出来てないんですが努力を認めたいと思います。
H23	教育総務部	教育総務課	教育指導課と一緒に学校での省エネ活動を指導され、その結果をだされ、又そのコスト削減分をH24年度は各学校にフィードバックして有効活用してもらう制度を設定されたことは大変素晴らしいことです。また生徒や父母、地域に対して成果が見えるようにH24年から取り組まれることも素晴らしいことです。
H23	教育総務部	高山幼稚園	グリーンカーテン、雨水タンク、エコ出前講座の開催、エコキャップの回収、生ゴミコンポスト、制服リサイクルなど様々な活動に加え、本来小学校のみだったエコ体験を生駒市衛生社さんと協力して開催し、今後は保護者にも拡げていくとの事でした。また、田んぼを借りて地域の老人会や民生児童委員スクールボランティアの方々と作物を育て、穫れた米でもちつきなどのイベントをして園児に対して食べ物の大切さや環境の大切さを伝える活動を行っているということでした。
H23	教育総務部	あすか野幼稚園	保護者が行う「家庭教育学級」でエコをテーマにして、家庭でもエコの認識をきちんと持たれている点がとても評価できます。また自治会の方々と清掃活動や花の植えかえを一緒にされており園を保護者、自治会の連携がしっかりとれていると思います。
H23	教育総務部	俵口幼稚園	以下3項目をまとめた状態で評価「◎」とします。 ①カラン、帽子、スモッグ、制服等について、卒業時、次の園児に再利用することを保護者主体で進めています。②園児が布カバンを水曜日に家庭に持ち帰り、木曜日に牛乳パック、キャップ等を布カバンに入れて幼稚園に持って来て、保護者が交代で受取り、又、年長園児にいっしょに行っています。 ③エコ対応(雨水タンク、みどりのカーテン、パッカー車等)の状況をホームページに掲載し、その更新がよく行われている。又、みどりのカーテンコンテストで受賞しておられます。

H23	教育総務部	生駒幼稚園	<p>①「スマイルえECO」活動としてスマイルえECOデーニュースを発行し、保護者と回収活動をしています。</p> <p>②ペットボトルのキャップ回収量をワクチンの数でわかるように絵表示してわかり易いです。同様に回収容器である2リットルのペットボトル4本分でワクチン1本分になっています。</p> <p>③園内や地域の方提供の畑をたがやし・野菜を育て・収穫し調理して食べています。</p>
H23	教育総務部	なばた幼稚園	<p>(株)生駒市衛生社の出前授業、雨水利用、グリーンカーテンなど様々な取り組みをされています。</p>
H23	教育総務部	吉分幼稚園	<p>取り組み独自の工夫</p> <p>・エコ教育(内容が特に優れています。例:園児のゴミ分別等、ゲーム化して母親と一緒に取り組まれています。環境教育の広がりを感じます。)</p>
H23	教育総務部	南幼稚園	<p>・園児、保護者とともにエコキャップの回収活動に取り組んでおられ、昨年は44kgを達成されました。廃ペットボトルを組み立て箱をつくり、周知文とともにPRを図っています。</p> <p>・園のフェンス沿いに花を飾りごみのポイ捨てをする人に対して啓発を行っています。</p> <p>・PTAの委員会において、生駒市のエコの取り組みについて、あいさつ、講和等で取り上げています。</p> <p>・園児のエコキャップの取り組み、花植えを保護者に見てもらい啓発を図っています。</p> <p>・職場研修記録について、初めてであるにもかかわらず、ほぼ毎日実施され、記録もきっちりされています。</p> <p>・全職員の机の下敷(プラスチック製)に生駒環境基本計画のビジョンを配置しています。</p>
H23	教育総務部	鹿ノ台小学校	<p>「しか小だより」を月1回発行し、学校での教育への取り組みや活動内容を子供→親→地域へと広がりを図っている。環境コミュニケーションが築かれており、他校にも水平展開してほしいと思います。</p>
H23	教育総務部	生駒台小学校	<p>CO2排出量のチェック、環境部作成、雨水タンク、ゴーヤカーテン、落葉の堆肥化等実際の活動の数々が素晴らしいです。</p>
H23	教育総務部	俵口小学校	<p>・給食に出てくる食材、食器などについて、プラスチック材料(パンの袋、ゼリーの袋など)、燃えるごみ(食べ残し、紙コップなど)に分けて写真入りのチラシを作成、児童が分別しています。</p> <p>・上級生のエコ委員会の活動について校内放送でお知らせするとともに、ホームページに写真ニュースで取り上げて保護者にも広報しています。</p>
H23	教育総務部	桜ヶ丘小学校	<p>地域の方がボランティアとしてよく関わり、枝を回収して子どもと一緒にガーデニング用材を使ったり、薪利用しています。出入りのカメラマンさんが野鳥と森林自然について講演されるなど、地域の人材とうまく連携して子どもの教育・活動を支えていました。</p>
H23	教育総務部	吉分小学校	<p>歩きたくなる楽しいまちみちを目指して「あいさつロード」を設定し市民のコミュニケーションを深めると共に景観や環境を良くしようという取り組みは評価されます。竜田川のクリーン化など地域での参加を期待します。</p>
H23	教育総務部	生駒南第二小学校	<p>節電対策や環境情報(分別の取り組み、CO2排出量)をホームページで公開しています。</p>

H23	教育総務部	生駒北中学校	<p>①クリーンキャンペーンを、地域ぐるみ育成協議会と連携し、生駒北中学校と生駒北小学校が交替で当番校になり、校区内を区分して、クリーンキャンペーンを行っています。各地区で集積したごみ等は、地域の方が当番校に搬入協力しています。</p> <p>②生徒の環境委員会活動で校内美化と花づくりをしています。入学式は、環境委員会が育てたチューリップが新入生を迎えます。</p>
H23	教育総務部	鹿ノ台中学校	<p>生徒に新聞のコラム欄の要約直しをさせていることがその中に結構環境のことも書かれているので環境教育になっていること又「小さな親切」(生駒市主催活動)では生徒活動がすばらしく市内1位を取っていることはすばらしいことだと思います。</p>
H23	教育総務部	上中学校	<p>日頃から環境意識も高く、地道に地球環境保全の取り組みや啓発を推進されています。校長先生のリーダーシップのもと、地球にやさしいことを基本に月1回の職員会議では毎回最後に環境マネジメントについて時間をとられています。蛍光灯の間引きや消灯の徹底、分別の徹底、普通紙はもちろんポスターの裏面活用の実施・エコキャップ収集・下校時のごみ拾い実施(生徒・保護者、先生協働)。育友会・生徒・先生と一緒にクリーンキャンペーンや花植えなども行っています。ごみの量は50%減、紙は両面使用する、メモ用紙なども裏面を利用しています。職員会議をペーパーレスでパソコンで実施してみるなど、地球にやさしい取り組みを率先して行っています。学校玄関に大きな分別箱を設置しており、生徒が持ち込んだごみは生徒が直接分別しています。</p>
H23	教育総務部	教育指導課	<p>エコ委員会を作って環境プログラムを子供達を中心にグループを作り目標設定、計画、実施して確認する学習に取り組んでいて、「国際NGO FOE Japan」から基金をうけ活動しています。合わせて幼小中29校園に節電を指導して金額的に成果をあげ、教育総務課と協同して各校にフィードバックし、もっとやる気を出すようにしています。</p>
H23	生涯学習部	生涯学習課	<p>プラスチック製容器包装の分別ボックスに分別方法が詳しく書かれた紙が貼ってありました。来客カウンターの机のシートの中に基本目標が入っており、目につきやすいようになっていました、さりげなく周知する工夫として良いと思います。</p>
H23	生涯学習部	南コミュニティセンター	<p>常駐業者(日経サービス)の環境配慮要請において、EMSハンドブック記載内容と共に、電力節電のために努めてもらいたい具体的な行動項目も渡して運用を要請しています。</p>
H23	生涯学習部	総合公園スポーツ施設	<p>松くい虫にかかった木を切って有効利用しています(薬師寺などで)。落ち葉利用、体育館半点灯、市民事業者へのリユース活動、乗り合わせ等色々取組まれておられることは立派です。</p>
H23	生涯学習部	井出山公園スポーツ施設	<p>環境マネジメントシステム推進を実践する表に「環境省のチャレンジ25」を実施しています。自ら電力多消費型のスポーツ施設であり省エネの実施と更に市民へのPRも実行していました。</p>
H23	生涯学習部	むかひやま公園スポーツ施設	<p>・夏場の節電対策としてグリーンカーテン(きゅうり栽培)及び管内のコンセントにカバーをつけて無断使用を制限しています。・駐車場がせまいので乗り合わせを要請しています。</p>
H23	消防本部	警防課	<p>ビジョンをパソコン画面に常時表示(立上げ時に表示)するように工夫されていました。</p>